

日・チェコ協力のための行動計画(2021-2025) 骨子

令和3年5月
中・東欧課

- 日チェコ交流100周年を機に、両国の戦略的パートナーシップを再確認。
- 共通の価値及び原則に対する強いコミットメントと、東・南シナ海を含むインド太平洋地域の決定的な重要性を確認。
- 今後5年間の行動計画として、政治、経済、文化等、幅広い分野における協力促進を図る。

1. 政治・安全保障協力

- ハイレベルの相互訪問
- 両国外務省の高官間の政務協議の実施
- 防衛・安全保障協力や当局間交流の促進

2. 経済・産業・技術・科学協力

- 日本はチェコにおける主要投資国(270の日本企業が5万1千人を雇用)、貿易・投資の発展に向け協力
- 貿易、投資、ビジネス協力、マクロ経済政策・動向に関する当局間の対話
- 戦略的セクターと重要インフラの保護、サイバーセキュリティ、科学技術分野での協力の促進に関する対話の探求
- 日EU・EPAの活用

3. 文化・教育・観光・人的交流

- 文化協力、学術分野における人的交流の促進
- 相互の言語・文化学習の促進
- 文化分野及び2025年大阪・関西万博を含む観光分野での協力

4. 地域・国際協力

- 日EU・SPAの履行への積極的な貢献
- 「V4+日本」協力枠組みにおけるプロジェクトと協議の追求
- 人権・法の支配や安保理改革実現のための国連における協力
- その他の国際機関やフォーラムでの協力
- CVIDの実現や拉致問題を含む北朝鮮への対応における協力
- 西バルカンでの協力の探求